

令和8年1月28日

世田谷区立船橋小学校
学校運営委員会 委員長 和泉 真理子 殿
学校長 新藤 直美 殿

学校関係者評価委員会 委員長
豊福 晋平

令和7年度 学校関係者評価委員会 提言書

世田谷区立船橋小学校学校関係者評価委員会では、よりよい教育活動が展開されるよう、外部アンケート（共通項目・独自項目）をもとに、本年度の教育活動全般を評価し、次年度の改善に向けた報告書を作成した。学校及び学校運営委員会においては、これら結果を冷静に受け止め、客観的に分析し、今後の対策を検討していただきたい。なお、記述の根拠となる評価資料等は別紙にとりまとめた。

1. 評価資料概要

1.1. 外部アンケート

- 対象 保護者・児童（5・6年）・地域
- 調査実施日 2025年10月28日～11月10日
- 有効回答数 児童 221件（90%） 保護者 493件（73%） 地域 11件 教員自己評価 33件

1.2. 保護者ヒアリング

- 対象 PTA役員・学級級長 約30名
- 実施日 11月4日～11月10日

保護者用アンケートの回答率は昨年度の81%からやや減少しており、特に6年は67%と不調である。学校内での分析・考察には十分とはいいがたく、回答率を確保するための工夫を要する。

2. 各領域について

なお、外部アンケートの回答選択肢について、とてもそう思う(3点)・そう思う(1点)・あまり思わない(-1点)・思わない(-3点)として、全項目の平均を求めた（中央が0になるようにしてある）。数値が大きいほどポジティブであることを示す。なお、昨年度との平均値比較は、差分が0.2ポイント以上になったものをマークした。

2.1. 学習指導

学習指導領域は児童5項目、保護者4項目、教職員4項目で構成される。領域平均は1.77（12領域中2位）で、相対的にポジティブ寄りである。

- **C14 (+, 平均 2.31)** 「授業では、考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。」は**全項目中で特にポジティブな平均値である**。教員側からは、校内研究の重点である「話す・聞く」の実践が共通理解のもとで進んでいる表れだという考察がある。
- **P013 (?, 平均 1.19)** 「本校は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。」は**無回答の割合が高い**。
- **P014 (D, 平均 1.60)** 「本校は、子どもが考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。」は**回答の平均に学年差が見られる**。

保護者ヒアリングでは、授業や少人数指導への肯定がある一方、高学年の宿題が「自主学习」中心になることへの不安や、塾利用の有無で家庭学習の見え方が変わるという声が出ている。評価委員会では、板書・ノート化が「写す作業」に偏ることで思考が途切れる児童がいる点、特性に応じた代替手段（配布資料・板書撮影等）の必要性についても議論された。

2.2. 生活指導

生活指導領域は児童項目 3 項目、保護者項目 2 項目、地域項目 1 項目、教職員項目 4 項目で構成される。領域平均は 1.60 で中位（6 位）であり、総じて肯定が優勢だが、項目間のばらつきが比較的大きい領域である。

- **T021 (? -, 平均 0.62)** 「児童がデジタルデバイスのよりよい使い手になることをねらいとした取り組みを行った。」は**無回答の割合が高く、特にネガティブな平均値である**。学年・担当によって認知が分かれやすいという見立てが示されている。
- **T024 (+, 平均 2.09)** 「支援を要する児童に十分に配慮しながら、一人一人を大切にされた指導をした。」 **T022 (+, 平均 2.21)** 「児童が学校での過ごし方やルールについて考え、理解する指導を行った。」は**全項目中で特にポジティブな平均値である**。生活面の指導方針や体制が校内で一定程度機能している実感が強い。
- **R021 (-, 平均 0.82)** 「通学している子どもたちは、交通ルールなどを守っている。」は**全項目中で特にネガティブな平均値であり、地域から見た登下校の課題意識が強い**。教員側からも、登下校の仕方について地域から苦情が複数あり、指導に加えて子どもの声を生かした改善策が必要という考察がある。評価委員会でも、下校時の振る舞いは「解放感」で崩れやすく、児童自身の自己点検と改善策づくりにつなげる方向が論点になった。

2.3. 学校行事

学校行事領域は児童項目 3 項目、保護者項目 3 項目、地域項目 2 項目、教職員項目 1 項目で構成される。領域平均は 2.05 で全領域中 1 位であり、他領域と比べて特にポジティブな傾向が見られる。

- **C31 (+, 平均 2.46)** 「学校行事は楽しい。」 **C32 (+, 平均 2.32)** 「学校行事は達成感がある。」

- **P031 (+, 平均 2.26)** 「学校行事は、子どもにとって楽しい。」 **P032 (+, 平均 2.21)** 「学校行事は、子どもにとって達成感がある。」 **P033 (+, 平均 1.80)** 「本校は、子どもの意欲を大切にしている。」はいずれも**全項目中で特にポジティブな平均値である**。
教員側からも、保護者項目 (P31 相当) も上位である点を踏まえ、児童・保護者ともに行事を通じた達成感・充実感を共有しているという考察がある。
- **C33 (D, 平均 2.08)** 「先生は、児童の意欲を大切にしている。」**回答の平均に学年差が見られる**。学年別平均は1年 2.13、2年 2.19、3年 2.14、4年 2.17、**5年 1.80**、6年 2.02 である。
- **R032 (+, 平均 2.09)** 「事前の準備や当日の案内などで、地域への配慮がある。」は**全項目中で特にポジティブな平均値である**。

保護者ヒアリングでは、行事への感謝や成長実感が多い一方、遠足の実施、運動会のリレー復活、行事間隔の詰まり方、発表形式の変更など具体的要望もあった。評価委員会では、行事評価は高いが、学年差 (特に5年生の相対的な低さ) については役割配分 (準備は6年、片付けは5年等) が論点として共有された。

学校側の対応として「遠足」については、各学年で最低年一度の校外学習を実施している (1・2年生は生活科見学、3~6年生は社会科見学として)。その他、学年によって地域に出かける学習を実施、5・6年生については宿泊行事を実施している。また、「運動会」については、全児童が活動する場を設けるために学年の団体種目と全校競技を実施しているとのこと。

2.4. キャリア教育

キャリア教育領域は児童項目3項目、保護者項目2項目、教職員項目1項目で構成される。領域平均は1.38で下位 (11位) に位置し、他領域と比べて相対的に慎重な回答が多い領域である。

- **C41 (D, 平均 1.62)** 「自分の生き方や将来のことについて、考える授業がある。」は**回答の平均に学年差が見られる**。
- **C43 (D? -, 平均 1.28)** 「区立中学校に関する情報が提供されている。」は**無回答の割合が高く、全項目中で特にネガティブな平均値である**。また、**回答の平均に学年差が見られる**。教員側からは、区立中学校情報の提供機会の持ち方や、指定校変更等の制度条件に左右される点が言及されている。
- **P041 (? , 平均 0.93)** 「本校の教員は、子どもに目標をもたせ、その実現のために支援している。」 **P042 (? -, 平均 0.83)** 「本校は、子どもの生き方や将来のことについて考える授業をしている。」は**無回答の割合が高い**。 **P042 は全項目中で特にネガティブな平均値である**。
教員側からは、学校の捉えるキャリア教育 (特別活動を中心に全教育活動) と、保護者が想起しやすい「職業教育」との認識差が背景にある可能性が考察されている。

保護者ヒアリングでは、職業講座等を評価する声がある一方、「今年度は何をしているか不明」といった見えにくさも挙がった。評価委員会では、キャリア教育の定義・取組の伝わり方、中学校情報 (学区・部活・指定校変更の情報等) の提示経路と時期が課題として共有された。

2.5. 教職員

教職員領域は児童項目 2 項目、保護者項目 2 項目、教職員項目 2 項目で構成される。領域平均は 1.76 で上位 (3 位) に位置し、全体として教職員の対応は肯定的に受け止められている。

- C51 (D, 平均 2.29) 「先生たちは、ていねいに指導してくれる。」は回答の平均に学年差が見られる。
- C52 (－, 平均 1.58) 「先生たちに相談できる。」は全項目中で特にネガティブな平均値である。一方で、別領域の C74 (+) が上位であることから、「相談できる相手」が担任に限られず広がっている可能性や、「人」が友達を指している可能性も含め、解釈の幅があるという教員考察が示されている。

保護者ヒアリングでは、個別対応への感謝や相談時の心強さが多い一方、「教職員の目が足りない」「子どもの話を可能な限り真摯に受け取ってほしい」といった要望も出ている。評価委員会では、「担任に限らず相談先が複数あること」の効果と重要性が共有された。

2.6. 学校全般

学校全般領域は児童 5 項目、保護者 5 項目、教職員 7 項目で構成される。領域平均は 1.41 (10 位) で下位寄りである。

- C63 (?－, 平均 1.25) 「家庭学習で、eラーニング (ドリルパーク) に取り組んでいる。」は無回答の割合が高く、全項目中で特にネガティブな平均値である。
- C65 (D－, 平均 1.02) 「中学校に関する情報が提供されている。」は全項目中で特にネガティブな平均値で、回答の平均に学年差が見られる。学年別平均は 1 年 1.12、2 年 1.10、3 年 1.12、4 年 1.15、5 年 0.84、6 年 1.15 である。
- P062 (－, 平均 0.36) 「子どもは、進んで家庭学習をしている。」は全項目中で特にネガティブな平均値である。
- P063 (? , 平均 1.04) 「子どもは、家庭学習で、タブレット等を活用している。」は無回答の割合が高い。
- T061 (+, 平均 2.03) 「学校教育目標を達成するために、組織的に教育活動を進めた。」 T064 (+, 平均 1.25) 「児童のよりよい成長を願い、研修や研究を推進した。」は全項目中で特にポジティブな平均値である。
- T066 (? , 平均 1.61) 「本校では、ICT の有効な活用がなされている。」 T067 (? , 平均 1.53) 「本校では、校内での研究が推進されている。」はいずれも無回答の割合が高い。

保護者ヒアリングでは、iPad の学校管理要望、端末重量、宿題の位置づけなどが全般論として出ている。評価委員会では、家庭学習は「自主性」に関して内省的な影響を受けやすいこと、eラーニングの具体像の周知不足 (用語としてはやや専門的)、登下校時の荷物過多と安全面の関係が話題とされた。

2.7. 情報提供

情報提供領域は**保護者 4 項目、地域 4 項目、教職員 2 項目**で構成される。領域平均は 1.41 (9 位) で下位寄りである。

- **R071 (+, 平均 2.64)** 「学校からのお知らせ (学校だより) などにより、学校の様子が分かる。」は**全項目中で特にポジティブな平均値**である。地域側に学校の様子がよく伝わっていることが分かる。
- **P072 (? -, 平均 0.56)** 「学び舎の区立 (幼稚園) 中学校について情報が提供されている。」**R072 (? -, 平均 0.78)** 「学び舎の活動について、情報が提供されている。」**T072 (? -, 平均 0.24)** 「T072 週に 1 回ホームページを更新するなど、保護者や地域に必要な情報を適切な時期に伝えた。」はいずれも**無回答の割合が高く、全項目中で特にネガティブな平均値**である。更新頻度や参照先の分かりにくさが回答に影響していると示唆される。

保護者ヒアリングでは、すぐーる配信の利便性評価がある一方、配信時刻の不規則さ、予定連絡の遅さ、紙とデジタルの二重運用の是非が話題に挙がった。評価委員会では、情報の集約先・更新時期・学年別情報発信タイミングが受け手に伝わりづらい点が指摘された。

2.8. 学校運営

学校運営領域は**保護者項目 2 項目、地域項目 2 項目、教職員項目 2 項目**で構成される。領域平均は 1.74 で上位 (4 位) に位置し、学校運営への信頼は概して高い。

- **T082 (+, 平均 2.03)** 「教職員同士が協力し合い、職務を進めている。」全項目中で特に**ポジティブな平均値**である。

一方で、評価委員会では次年度の会議体再編 (統合委員会構成) を控え、役割や活動実態が地域・保護者に届きにくい点が共有され、制度変更の広報・情報共有の論点が繰り返し出ている。

2.9. 家庭連携

家庭連携領域は**保護者項目 3 項目、教職員項目は 1 項目**で構成される。領域平均は 1.25 で最下位 (12 位) に位置し、家庭側の参加・理解を問う項目で慎重な回答が増えている。

- **P092 (-, 平均 0.80)** 「私は、学校行事、PTA や地域主催の行事などにすすんで協力している。」は**全項目中で特にネガティブな平均値**である。教員側からは、働く保護者が肯定的に答えにくい性質があるのではないかという考察がある。
- **P093 (? -, 平均 0.62)** 「私は、今年度の学校重点目標を理解している。」は**無回答の割合が高く、全項目中で特にネガティブな平均値**である。年度当初は伝達情報が多く、理解まで至りにくいのではないかとの教員側の見立てが示されている。

保護者ヒアリングでは、トラブル時の電話連絡を評価する声がある一方、けがや衝突などの際に双方家庭へ確実に連絡してほしいという要望が挙がっている。

2.10. 地域連携

地域連携領域は保護者項目 3 項目、地域項目 3 項目、教職員項目 1 項目で構成される。領域平均は 1.42 で下位 (8 位) 下位寄りである。

- **P101 (?, 平均 1.46)** 「学校は、地域の人材や地域の特性を生かした教育活動を行っている。」 **P102 (?, 平均 1.56)** 「学校は、地域行事に積極的に参加している。」 **P103 (?, 平均 1.41)** 「本校は、地域に情報を提供している。」 **R102 (?, 平均 1.55)** 「学校協議会や合同学校協議会が役割を果たしている。」はいずれも無回答の割合が高い。
- **R103 (?, 平均 1.29)** 「学校運営委員会は活動を周知し、役割を果たしている。」は無回答の傾向が強かった。

保護者ヒアリングでは、PTA 参加率の低下、地域清掃や地元イベント参加の低調、PTA と地域の連絡チャンネル不足などが指摘されている。

評価委員会でも、運営委員会・PTA 活動が「動いているのか分かりにくい」、引き継ぎや依頼方法の課題、地域での行事、特にパトロールへの参加者不足が共有されており、改善を要すると考えられる。

2.11. 安全性

安全性領域は保護者 3 項目、地域 2 項目、教職員 2 項目で構成される。領域平均は 1.73 (5 位) で上位である。

- **P112 (+, 平均 1.74)** 「本校は、避難訓練やセーフティ教室などで、子どもに安全に関する指導をしている。」 **全項目中で特にポジティブな平均値である。**
- **R112 (+, 平均 1.91)** 「学校は、安全性を高めようと地域と協力している。」は、**全項目中で特にポジティブな平均値である。**
- **T112 (+, 平均 2.03)** 「月に一度の安全点検の実施をしたり、日常の衛生管理に配慮したりした。」は**全項目中で特にポジティブな平均値である。**

保護者ヒアリングでは、警備員の声かけや門の施錠を評価する声がある一方、オートロック運用が「よく開いているように見える」との指摘があったが、学校側の説明では児童が居る時間については有人警備もしくはオートロックで施錠をしており、児童の最終下校後は開門しているとのことであった。

評価委員会では、防災(引き渡し・滞留・連絡手順)の周知が不足しやすい点が論点化され、訓練とセットで繰り返し伝える必要が共有された。

2.12. その他

その他領域は**児童 8 項目、保護者 9 項目、地域 1 項目**で構成される。領域平均は 1.58 (7 位) で中位である。生活・人間関係・規範意識などテーマが混在する分、項目差が出やすい。

- **C74 (+, 平均 2.38)** 「困ったことがあったとき、助けてくれる人がいる。」は**全項目中で特にポジティブな平均値である**。教員側からも、教員のみならず職員等を含む支援体制の表れであると考察されている (ただし「人」が友達を指す可能性もある)。
- P124 「学校生活で困難があるときに、必要な支援が受けられる」 P125 「子どもたちは、よりよい自分になろうと努力している。」 P128 「子どもたちは、授業で、自分考えを友達に伝えている。はいずれも無回答の割合が高い。
- P129 「子どもたちは授業で友達の考えを理解しようとしている」は無回答傾向が強く、学年差がある (1 年・5 年が相対的に低い)。

保護者ヒアリングでは、業者の喫煙等のマナー、アンケート設問がハイレベルで回答に迷う (自由記述併用の方が答えやすい) といった指摘が出ている。

評価委員会では、地域と学校の認識差 (挨拶、登下校、荷物の多さ等) をどう埋めるかが論点として挙げられた。

3. 【別紙】

提言書と評価根拠となる項目の対応関係

P 保護者項目 C 児童項目 R 地域項目 T 教員項目

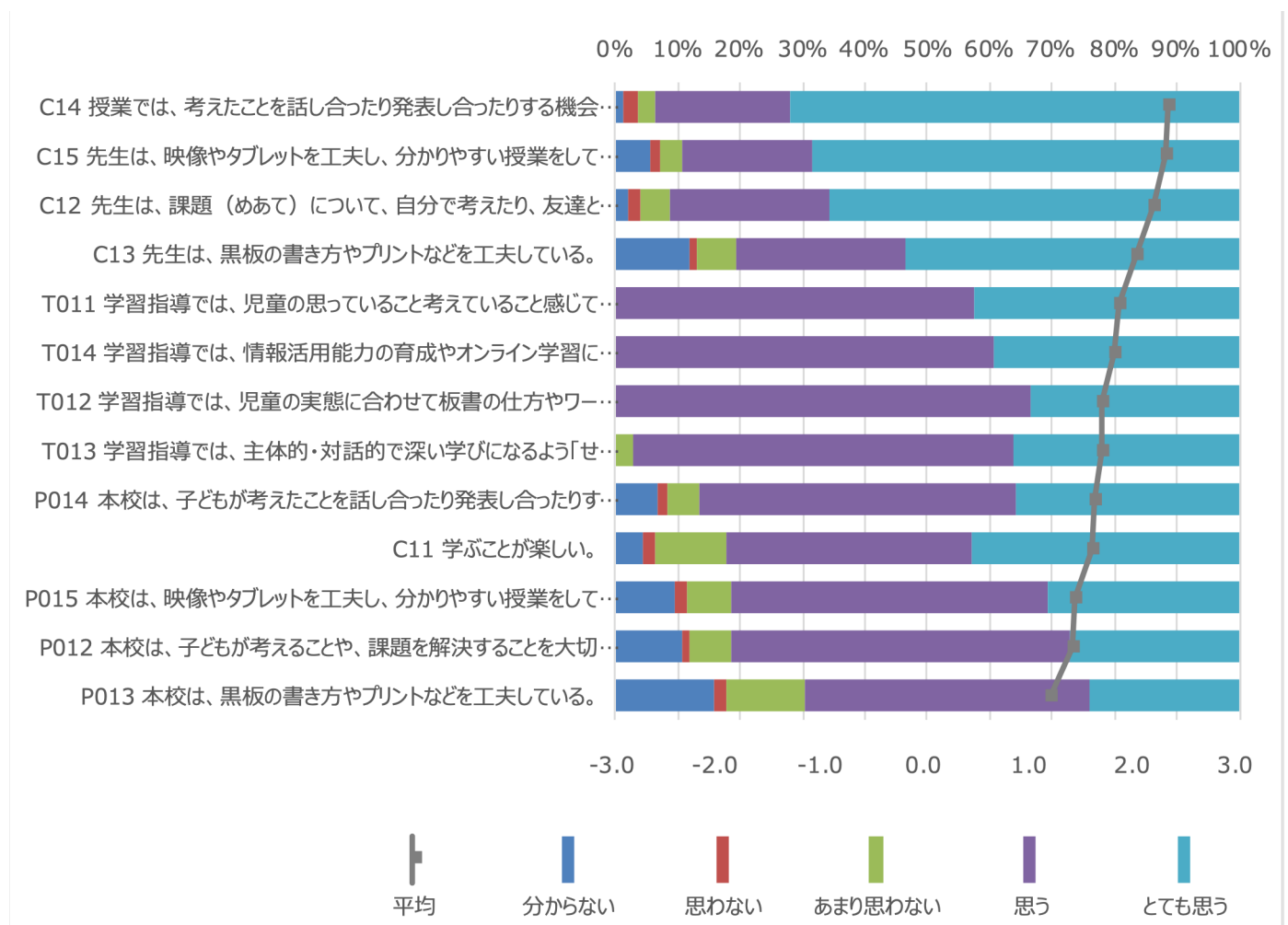
無答：？＝無回答・回答保留の数が多い項目

±：＋＝他項目よりも評価が良い項目 －＝他項目よりも評価が良くない項目

群間：D＝学年ごと回答平均値に差がある項目

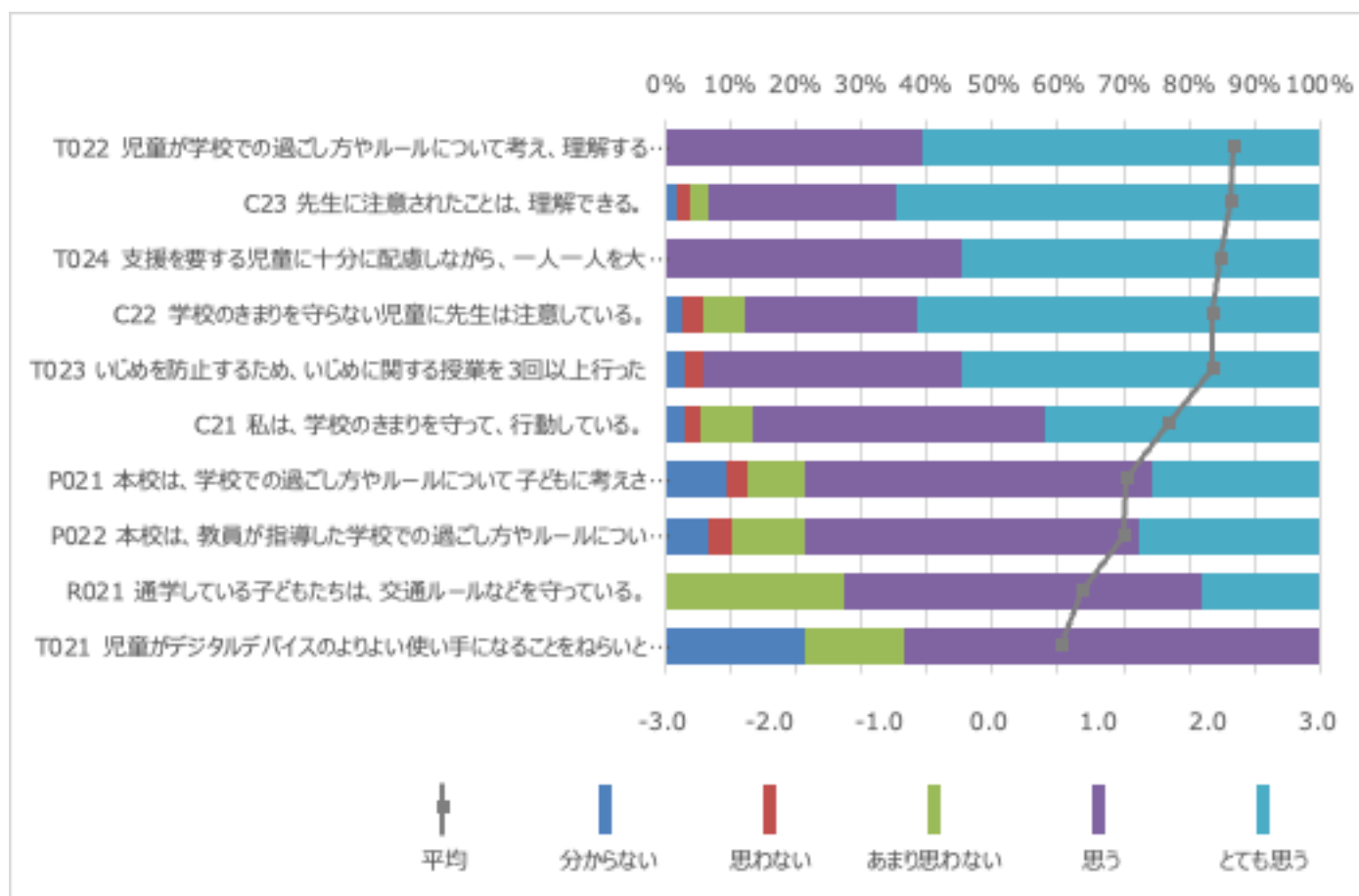
3.1. 学習指導

ID項目	分からない	思わない	あまり思わない	思う	とても思う	平均	記号
C11 学ぶことが楽しい。	10	4	25	87	95	1.59	
C12 先生は、課題（めあて）について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で	5	4	10	57	145	2.18	
C13 先生は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。	26	3	14	60	118	2.01	
C14 授業では、考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。	3	5	6	48	159	2.31	+
C15 先生は、映像やタブレットを工夫し、分かりやすい授業をしている。	12	4	8	46	151	2.29	
P012 本校は、子どもが考えることや、課題を解決することを大切にしたい授業を行っている。	52	7	32	269	133	1.39	
P013 本校は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。	79	8	62	226	118	1.19	?
P014 本校は、子どもが考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。	34	7	26	249	177	1.60	D
P015 本校は、映像やタブレットを工夫し、分かりやすい授業をしている。	47	10	34	251	151	1.43	
T011 学習指導では、児童の思っていること考えていること感じていることを大切に、意欲がもた	0	0	0	19	14	1.85	
T012 学習指導では、児童の実態に合わせて板書の仕方やワークシートの作り方等、個に対応す	0	0	0	22	11	1.67	
T013 学習指導では、主体的・対話的で深い学びになるよう「せたがや探究的な学び」を意識し	0	0	1	20	12	1.67	
T014 学習指導では、情報活用能力の育成やオンライン学習に対応するICTの活用、タブレット	0	0	0	20	13	1.79	



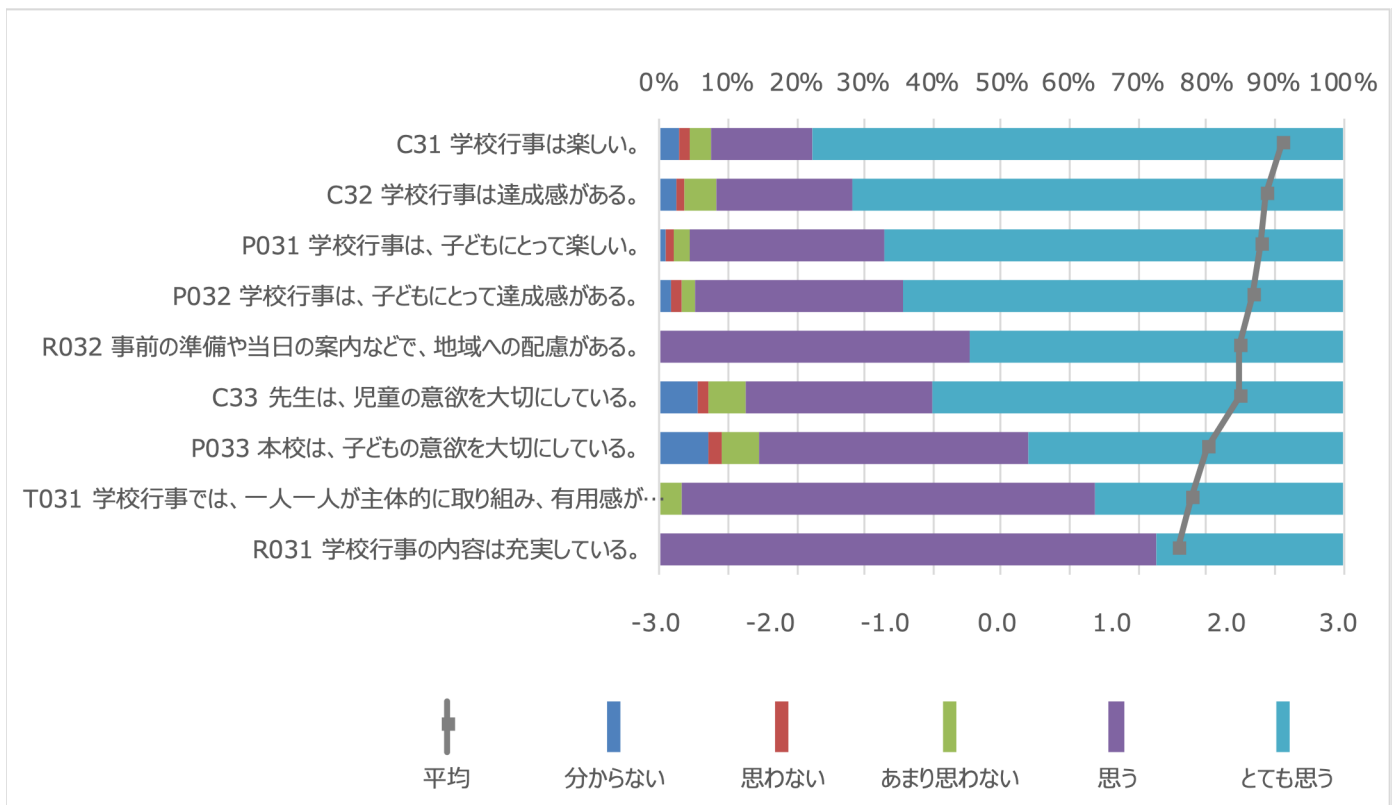
3.2. 生活指導

ID項目	分からない	思わない	あまり思	思う	とても思	平均	記号
C21 私は、学校のきまりを守って、行動している。	7	5	18	98	93	1.61	
C22 学校のきまりを守らない児童に先生は注意している。	6	7	14	58	136	2.00	
C23 先生に注意されたことは、理解できる。	4	5	6	63	143	2.17	
P021 本校は、学校での過ごし方やルールについて子どもに考えさせる指導をしている。	47	15	44	261	126	1.23	
P022 本校は、教員が指導した学校での過ごし方やルールについて子どもが理解している。	32	18	56	250	137	1.20	
R021 通学している子どもたちは、交通ルールなどを守っている。	0	0	3	6	2	0.82	-
T021 児童がデジタルデバイスのよりよい使い手になることをねらいとした取り組みを行った。	7	0	5	21	0	0.62	? -
T022 児童が学校での過ごし方やルールについて考え、理解する指導を行った。	0	0	0	13	20	2.21	+
T023 いじめを防止するため、いじめに関する授業を3回以上行った	1	1	0	13	18	2.00	
T024 支援を要する児童に十分に配慮しながら、一人一人を大切に指導をした。	0	0	0	15	18	2.09	+



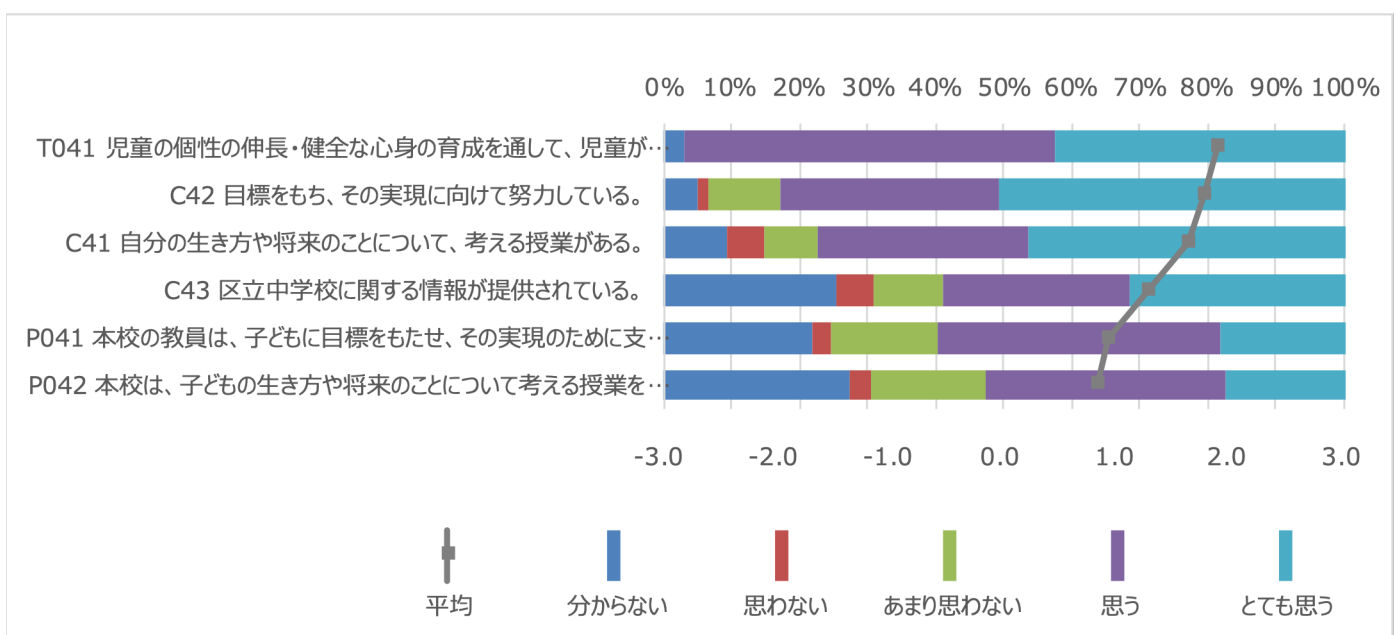
3.3. 学校行事

ID項目	分からない	思わない	あまり思	思う	とても思	平均	記号
C31 学校行事は楽しい。	6	4	7	32	172	2.46	+
C32 学校行事は達成感がある。	5	3	10	44	159	2.32	+
C33 先生は、児童の意欲を大切にしている。	12	4	12	60	133	2.08	D
P031 学校行事は、子どもにとって楽しい。	5	6	11	140	331	2.26	+
P032 学校行事は、子どもにとって達成感がある。	8	8	9	150	318	2.21	+
P033 本校は、子どもの意欲を大切にしている。	36	9	26	195	227	1.80	+
R031 学校行事の内容は充実している。	0	0	0	8	3	1.55	
R032 事前の準備や当日の案内などで、地域への配慮がある。	0	0	0	5	6	2.09	+
T031 学校行事では、一人一人が主体的に取り組み、有用感がもてるよう指導した。	0	0	1	20	12	1.67	



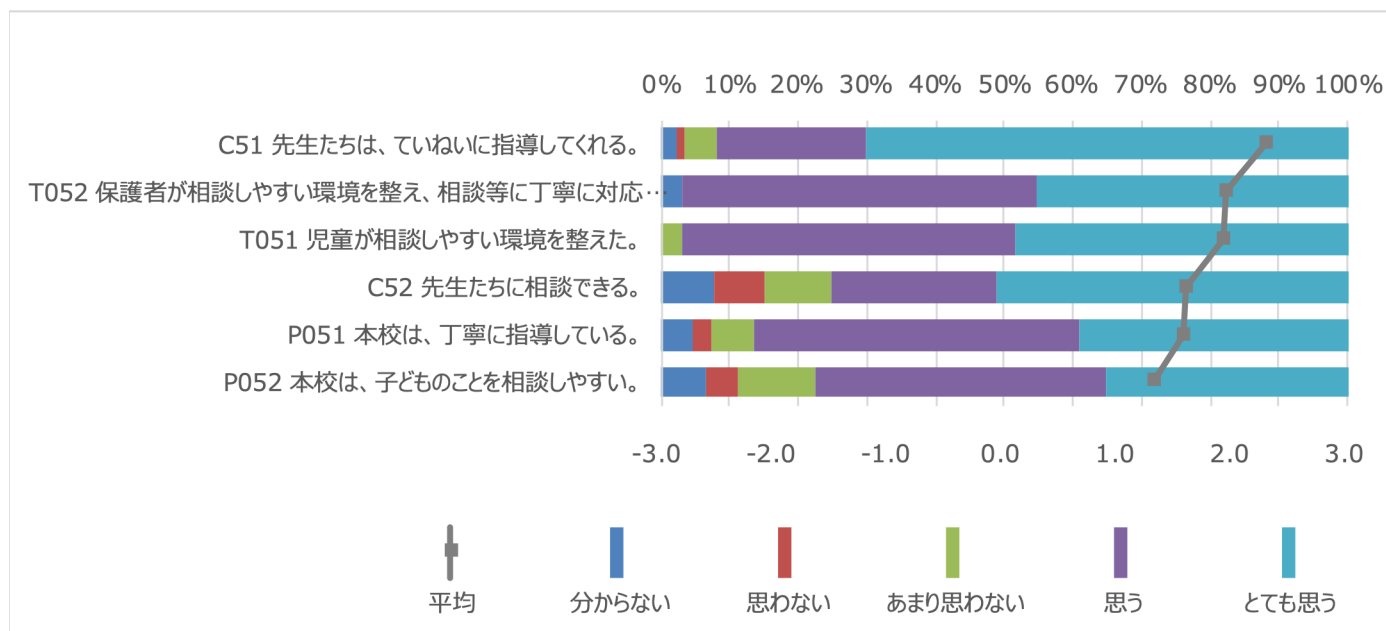
3.4. キャリア教育

ID項目	分からない	思わない	あまり思わない	思う	とても思う	平均	記号
C41 自分の生き方や将来のことについて、考える授業がある。	21	12	17	68	103	1.62	D
C42 目標をもち、その実現に向けて努力している。	11	4	23	71	112	1.77	
C43 区立中学校に関する情報が提供されている。	56	12	23	60	70	1.28	D? -
P041 本校の教員は、子どもに目標をもたせ、その実現のために支援している。	108	13	77	206	89	0.93	?
P042 本校は、子どもの生き方や将来のことについて考える授業をしている。	134	16	84	173	86	0.83	? -
T041 児童の個性の伸長・健全な心身の育成を通して、児童が自分の生き方、社会の在り方を	1	0	0	18	14	1.88	



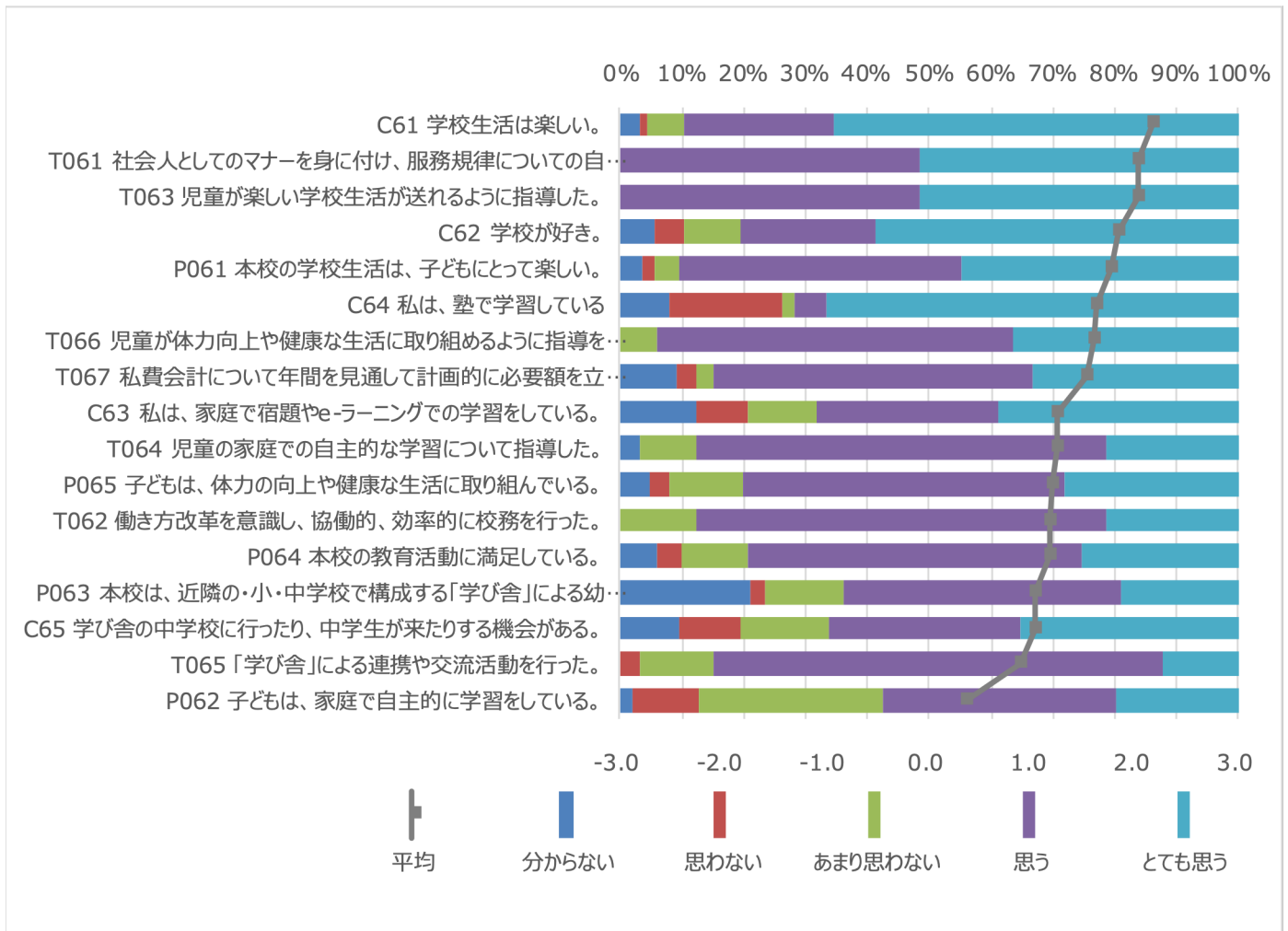
3.5. 教職員

ID項目	分からない	思わない	あまり思	思う	とても思	平均	記号
C51 先生たちは、ていねいに指導してくれる。	5	3	10	48	155	2.29	D
C52 先生たちに相談できる。	17	16	22	53	113	1.58	-
P051 本校は、丁寧に指導している。	22	15	29	235	192	1.56	
P052 本校は、子どものことを相談しやすい。	32	23	56	208	174	1.31	
T051 児童が相談しやすい環境を整えた。	0	0	1	16	16	1.91	
T052 保護者が相談しやすい環境を整え、相談等に丁寧に対応した。	1	0	0	17	15	1.94	



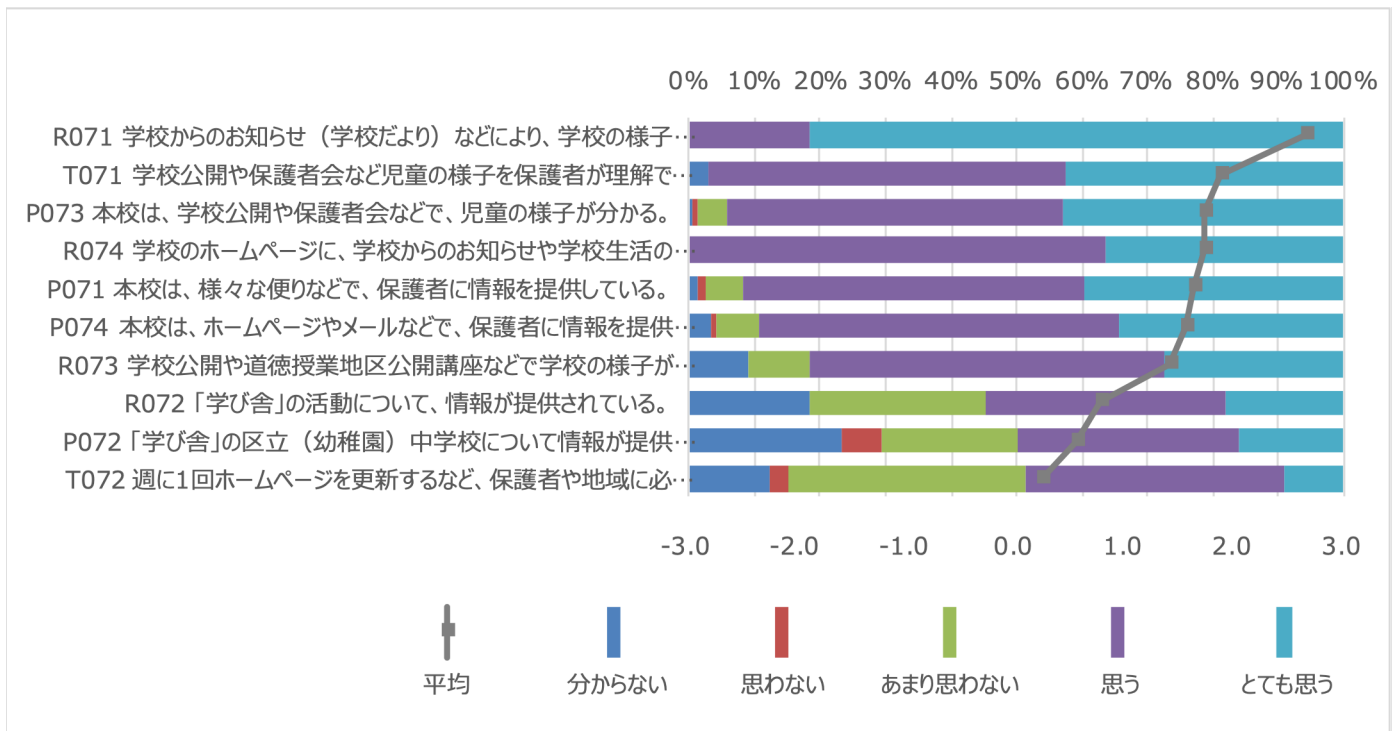
3.6. 全般

ID項目	分からない	思わない	あまり思	思う	とても思	平均	記号
C61 学校生活は楽しい。	7	3	13	53	145	2.18	
C62 学校が好き。	12	11	20	48	130	1.84	
C63 私は、家庭で宿題やe-ラーニングでの学習をしている。	27	19	24	65	86	1.25	? -
C64 私は、塾で学習している	18	40	4	12	147	1.62	
C65 学び舎の中学校に行ったり、中学生が来たりする機会がある。	21	22	32	68	78	1.02	D-
P061 本校の学校生活は、子どもにとって楽しい。	18	9	20	225	221	1.77	+
P062 子どもは、家庭で自主的に学習をしている。	10	52	148	186	97	0.36	-
P063 本校は、近隣の小・中学校で構成する「学び舎」による幼稚園・小学校・中学校の連携	103	12	63	221	94	1.04	?
P064 本校の教育活動に満足している。	30	18	53	267	125	1.16	
P065 子どもは、体力の向上や健康な生活に取り組んでいる。	23	17	57	257	139	1.20	
T061 社会人としてのマナーを身に付け、服務規律についての自覚をもち、公務員として適切な言	0	0	0	16	17	2.03	+
T062 働き方改革を意識し、協働的、効率的に校務を行った。	0	0	4	22	7	1.18	-
T063 児童が楽しい学校生活が送れるように指導した。	0	0	0	16	17	2.03	+
T064 児童の家庭での自主的な学習について指導した。	1	0	3	22	7	1.25	
T065 「学び舎」による連携や交流活動を行った。	0	1	4	24	4	0.88	-
T066 児童が体力向上や健康な生活に取り組めるように指導を行った。	0	0	2	19	12	1.61	
T067 私費会計について年間を見通して計画的に必要な額を立て、周知した。	3	1	1	17	11	1.53	



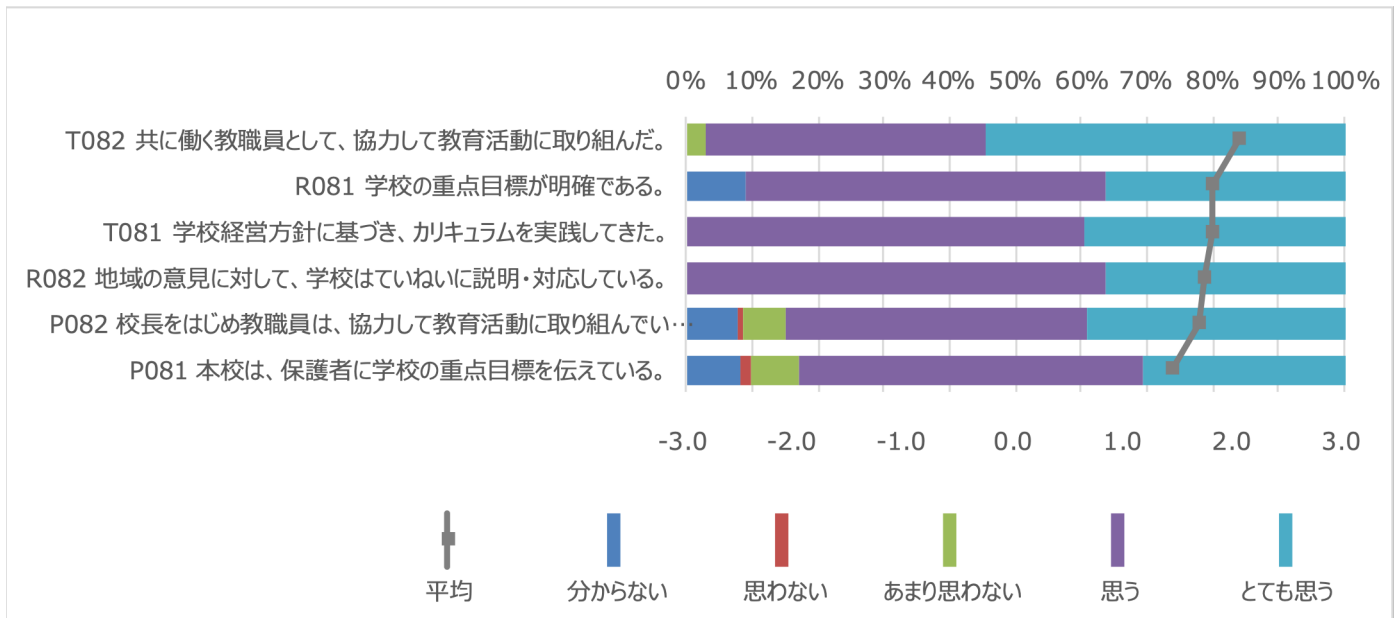
3.7. 情報提供

ID項目	分からない	思わない	あまり思	思う	とても思う	平均	記号
P071 本校は、様々な便りなどで、保護者に情報を提供している。	6	7	28	256	196	1.63	
P072 「学び舎」の区立（幼稚園）中学校について情報が提供されている。	115	30	102	167	79	0.56	? -
P073 本校は、学校公開や保護者会などで、児童の様子が分かる。	2	4	23	253	211	1.73	
P074 本校は、ホームページやメールなどで、保護者に情報を提供している。	17	4	31	271	170	1.55	
R071 学校からのお知らせ（学校だより）などにより、学校の様子が分かる。	0	0	0	2	9	2.64	+
R072 「学び舎」の活動について、情報が提供されている。	2	0	3	4	2	0.78	? -
R073 学校公開や道徳授業地区公開講座などで学校の様子が分かる。	1	0	1	6	3	1.40	
R074 学校のホームページに、学校からのお知らせや学校生活の様子が分かる情報が掲載されてい	0	0	0	7	4	1.73	
T071 学校公開や保護者会など児童の様子を保護者が理解できるようにした。	1	0	0	18	14	1.88	
T072 週に1回ホームページを更新するなど、保護者や地域に必要な情報を適切な時期に伝え	4	1	12	13	3	0.24	? -



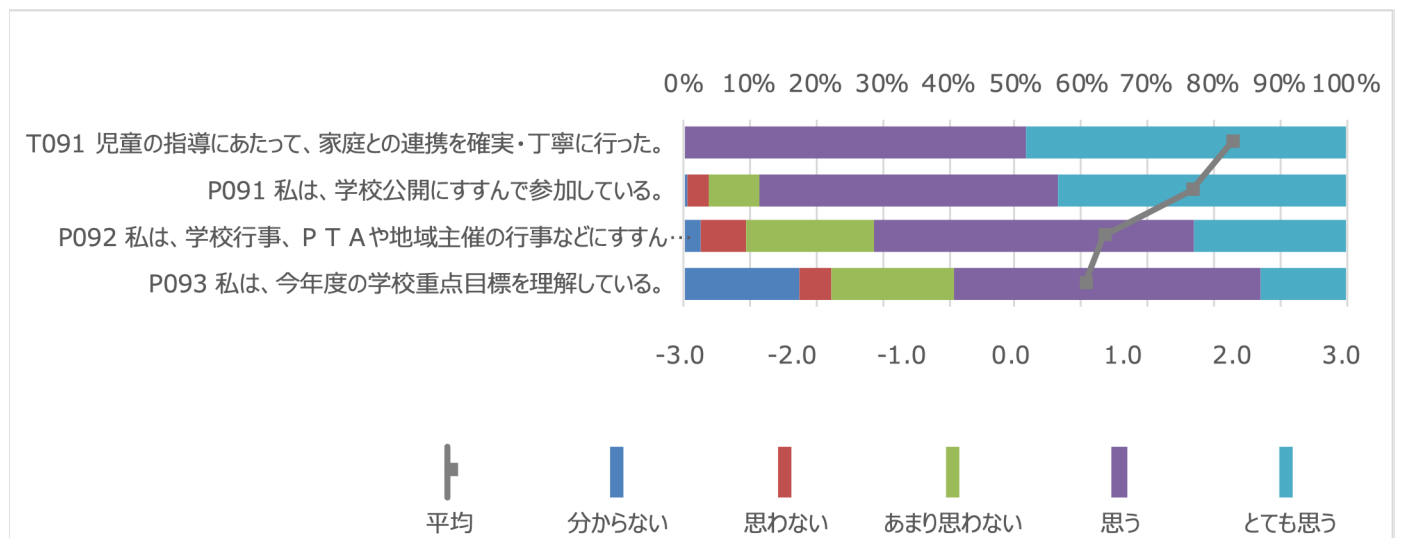
3.8. 学校運営

ID項目	分からない	思わない	あまり思	思う	とても思う	平均	記号
P081 本校は、保護者に学校の重点目標を伝えている。	41	7	37	257	151	1.44	
P082 校長をはじめ教職員は、協力して教育活動に取り組んでいる。	38	4	33	225	193	1.67	
R081 学校の重点目標が明確である。	1	0	0	6	4	1.80	
R082 地域の意見に対して、学校はていねいに説明・対応している。	0	0	0	7	4	1.73	
T081 学校経営方針に基づき、カリキュラムを実践してきた。	0	0	0	20	13	1.79	
T082 共に働く教職員として、協力して教育活動に取り組んだ。	0	0	1	14	18	2.03	+



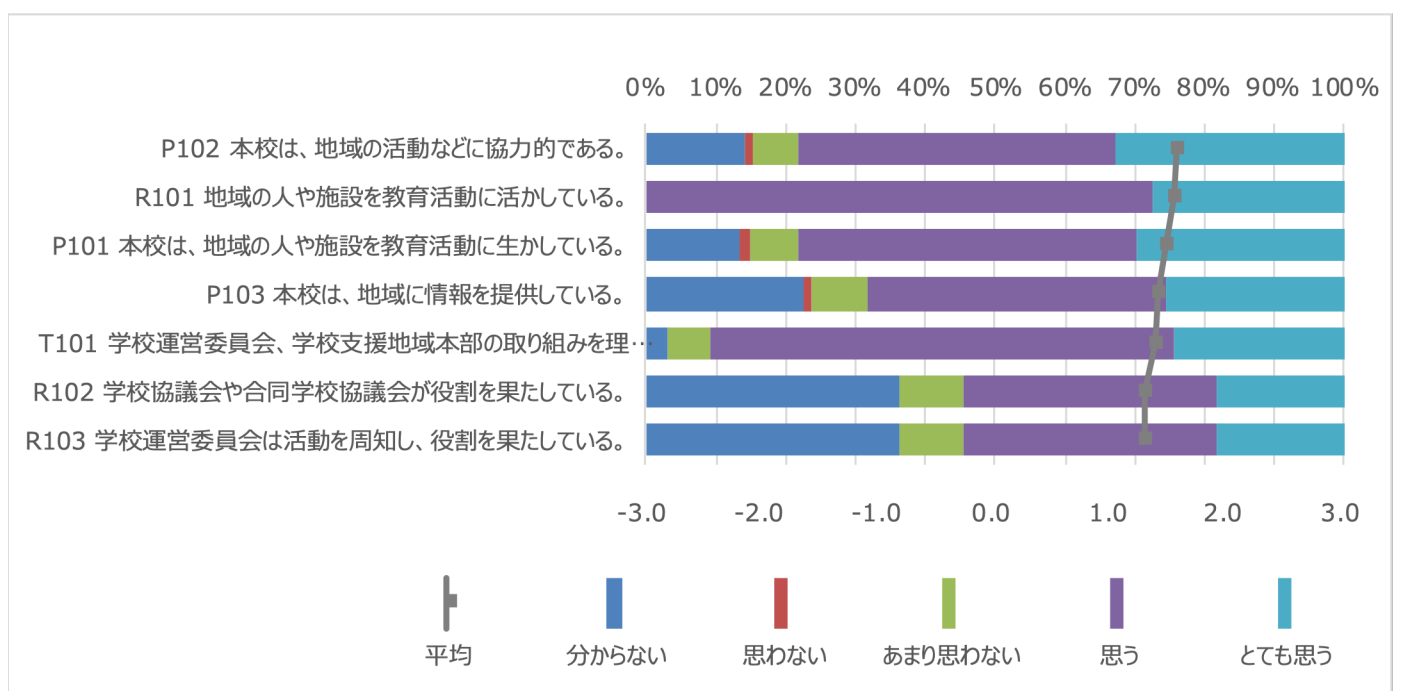
3.9. 家庭学校連携

ID項目	分からない	思わない	あまり思わない	思う	とても思う	平均	記号
P091 私は、学校公開にすすんで参加している。	3	16	37	222	215	1.60	
P092 私は、学校行事、PTAや地域主催の行事などにすすんで協力している。	13	32	97	237	114	0.80	-
P093 私は、今年度の学校重点目標を理解している。	85	25	91	229	63	0.62	?-
T091 児童の指導にあたって、家庭との連携を確実・丁寧に行った。	0	0	0	17	16	1.97	



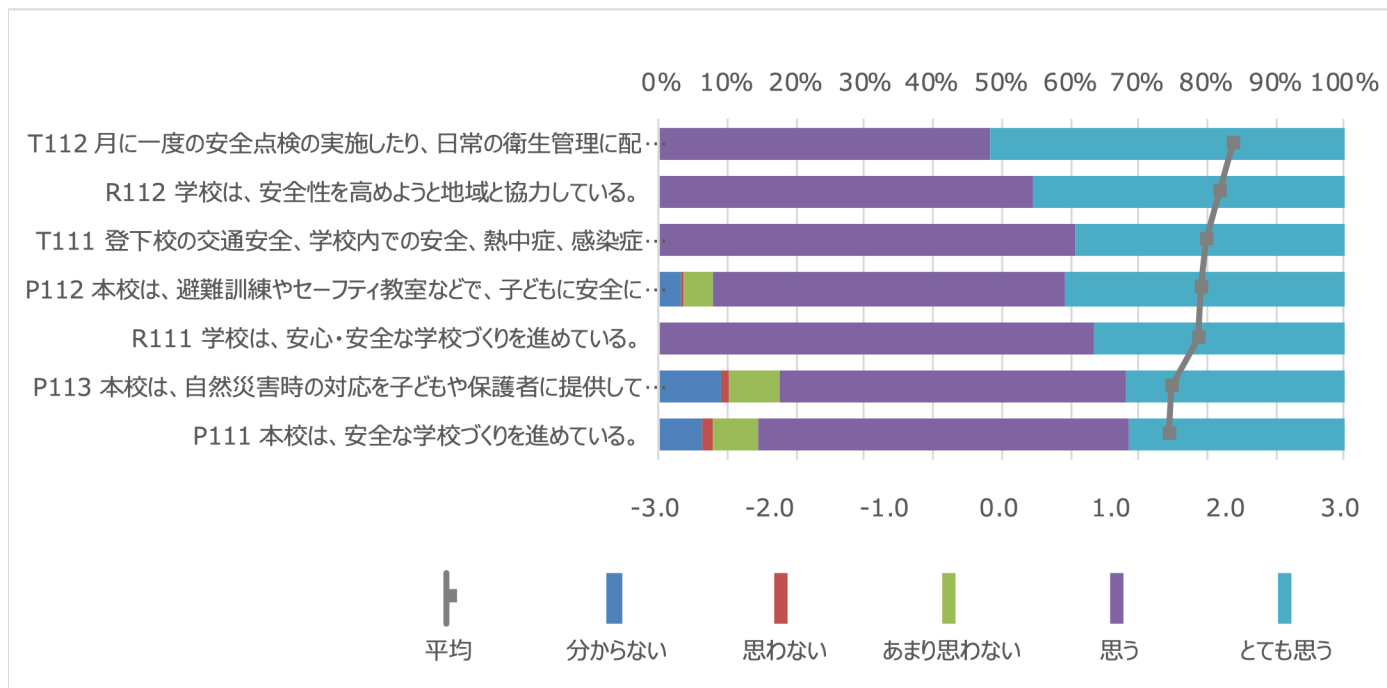
3.10. 地域連携

ID項目	分からない	思わない	あまり思わない	思う	とても思う	平均	記号
P101 本校は、地域の人や施設を教育活動に生かしている。	66	7	35	238	147	1.46	?
P102 本校は、地域の活動などに協力的である。	70	5	33	223	162	1.56	?
P103 本校は、地域に情報を提供している。	112	4	40	211	126	1.41	?
R101 地域の人や施設を教育活動に活かしている。	0	0	0	8	3	1.55	
R102 学校協議会や合同学校協議会が役割を果たしている。	4	0	1	4	2	1.29	?
R103 学校運営委員会は活動を周知し、役割を果たしている。	4	0	1	4	2	1.29	?
T101 学校運営委員会、学校支援地域本部の取り組みを理解、協力し、地域の人や施設を教育活動に生かしている。	1	0	2	22	8	1.38	



3.11. 安全性

ID項目	分からない	思わない	あまり思	思う	とても思	平均	記号
P111 本校は、安全な学校づくりを進めている。	31	8	33	266	155	1.46	
P112 本校は、避難訓練やセーフティ教室などで、子どもに安全に関する指導をしている。	16	2	20	254	201	1.74	+
P113 本校は、自然災害時の対応を子どもや保護者に提供している。	44	6	37	250	156	1.48	
R111 学校は、安心・安全な学校づくりを進めている。	0	0	0	7	4	1.73	
R112 学校は、安全性を高めようと地域と協力している。	0	0	0	6	5	1.91	+
T111 登下校の交通安全、学校内での安全、熱中症、感染症予防などの健康安全についての	0	0	0	20	13	1.79	
T112 月に一度の安全点検の実施したり、日常の衛生管理に配慮したりした。	0	0	0	16	17	2.03	+



3.12. その他

ID項目	分からない	思わない	あまり思	思う	とても思	平均	記号
C71 わたしは、すすんであいさつをするようにしている。	6	6	19	82	108	1.72	
C72 わたしは、自分も他人も大切にしている。	13	2	7	73	126	2.11	
C73 わたしは、人の気持ちを大切にしている。	11	4	11	75	120	1.96	
C74 学校には、困ったときに助けてくれる人がいる。	7	5	7	37	165	2.38	+
C75 わたしは、よりよい自分になろうと努力している。	8	2	14	75	122	1.98	
C76 わたしは、授業にすすんで参加している。	7	6	23	59	126	1.85	
C77 わたしは、授業で、自分考えを友達に伝えている。	8	8	26	69	110	1.64	
C78 わたしは、授業で、友達の考えを理解しようとしている。	7	2	12	66	134	2.10	
P121 子どもたちは、よく挨拶をしている。	37	18	97	234	107	0.89	
P122 子どもたちは、自分も他人も大切にしている。	55	14	47	264	113	1.17	
P123 子どもたちは、人の気持ちを大切にしている。	54	13	49	274	103	1.13	
P124 学校生活で困難があるときに、必要な支援が受けられる。	95	8	36	223	131	1.40	?
P125 子どもたちは、よりよい自分になろうと努力している。	71	6	44	245	127	1.34	?
P126 子どもたちは、授業にすすんで参加している。	41	10	50	264	128	1.26	
P127 授業では、子どもの考えや発言を大切にしている。	45	8	25	261	154	1.50	
P128 子どもたちは、授業で、自分考えを友達に伝えている。	62	6	34	261	130	1.39	?
P129 子どもたちは、授業で、友達の考えを理解しようとしている。	66	7	32	263	125	1.37	D?
R131 子どもたちはよく挨拶をしている。	1	0	2	5	3	1.20	-

